

第 32 回 手話通訳技能認定試験問題

I 障害者福祉の基礎知識

II 聴覚障害者に関する基礎知識

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 解答用紙（マークシート）は別に配る。解答用紙は、一枚で、左半分は「I 障害者福祉の基礎知識」、右半分は「II 聴覚障害者に関する基礎知識」の解答欄になっている。
3. 解答用紙に受験番号・氏名をまず記入すること。
4. 解答は、問題ごとに、解答用紙の所定の欄に記入すること。
5. 解答用紙の記入については、問題冊子の表紙の裏を参照すること。
6. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。

解答用紙（マークシート）の記入例

1. 氏名と受験番号の記入例

氏名が「情文太郎」で受験番号が「900123」である場合、下記のようになる。

フリガナ	ジョウブン タロウ
氏名	情文太郎

受験番号					
9	0	0	1	2	3
①	①	①	●	①	①
②	②	②	②	●	②
③	③	③	③	③	●
④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
⑩	●	●	⑩	⑩	⑩

注意事項

- 必ず、HB・Bの鉛筆・シャープペンシルを使用すること。
- 受験番号欄及び解答欄は、次の正しい例のようにマークすること。
正しい例 (○ → ●)
悪い例 (○ → ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~)
- マークは、2の正しい例に従い、枠の外にはみ出さないように注意すること。
- マークを訂正する場合は、プラスチック製消しゴムで完全に消してから、マークし直すこと。

2. 解答の記入例

各問には、1から4まで四つの選択肢があるので、そのうち正しい答えを一つ選び、解答用紙に記入すること。

〔例〕

1 日本の首都がある都市はどこか、下の中から一つ選びなさい。

- 青森
- 東京
- 大阪
- 熊本

正解は「2」であるので、下記のようにマークする。

問1 ① ● ③ ④

I 障害者福祉の基礎知識

1 ユニバーサルデザインの考え方に基づく取組みの例として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 新規開設の駅の改札口の幅を従来よりも幅広いものとする。
2. 車いす利用者が駅の階段を昇降する際に、駅員を介助に向かわせる。
3. 聴覚障害者のために駅の窓口にホワイトボードを用意しておく。
4. 2階の店舗まで、車いす利用者用の階段昇降機を設置する。

2 次の文の（ ）にあてはまる正しい語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

世界保健機関（WHO）の国際生活機能分類（ICF）によれば、（ア）では、障害を個人の問題として、病気・外傷などから直接生じるものであると捉える。これに対して、（イ）では、障害を主として社会によってつくられた問題とし、その多くが社会的環境によって作り出されたものであるとしている。

- | | |
|------------|---------|
| 1. ア：医学モデル | イ：社会モデル |
| 2. ア：個性モデル | イ：環境モデル |
| 3. ア：障害モデル | イ：障壁モデル |
| 4. ア：生活モデル | イ：統合モデル |

3 次の文の（ ）にあてはまる数を、下の中から一つ選びなさい。

内閣府の令和元(2019)年版「障害者白書」によると、身体障害における施設入所者の割合は（ ）%となっており、精神障害における入院患者の割合や、知的障害における施設入所者の割合と比べて低くなっている。

1. 1.7
2. 3.4
3. 10.5
4. 16.3

4 現行の障害者基本法が示す考え方として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 国及び地方公共団体は、障害を予防する責務を有する。
2. 「障害者」とは、身体障害、知的障害又は発達障害があるため、継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける者である。
3. 障害者は、その有する能力を活用することにより、進んで社会経済活動に参加するよう努めなければならない。
4. 障害者は、可能な限り、どこで誰と生活するかについての選択の機会が確保され、地域社会において他の人々と共生することを妨げられない。

5 「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）」に規定されている「協議会」（自立支援協議会）が協議することを、下の中から一つ選びなさい。

1. 個別支援計画の策定
2. 障害支援区分の決定
3. 障害福祉計画への意見の具申
4. 障害福祉サービス事業所の指定

6 障害者総合支援法における支給決定に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 都道府県による二次判定を受けて行われる。
2. 介護給付を希望する場合は、暫定支給決定が行われる。
3. 社会活動や介護者、居住等の状況も勘案される。
4. 地域相談支援給付を希望する場合は、個別支援計画を提出する。

7 障害者総合支援法に基づき、在宅の重度身体障害者に対して、日常生活が円滑に行われるための用具を給付又は貸与する日常生活用具給付等事業の用具として国が示す参考例には含まれないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 火災警報器
2. 車いす
3. 点字タイプライター
4. ファックス

8 精神障害者保健福祉手帳に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 申請の受付窓口は、市町村である。
2. 高次脳機能障害の場合には対象とされない。
3. 精神衛生法に基づき創設された手帳である。
4. プライバシー保護の観点から所持者の写真は貼付されていない。

9 「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」の基本理念に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 文化芸術の振興に関する一般的な措置の実施においては、障害者に対する特別な措置は不要としている。
2. 障害者の文化芸術活動を通じて、障害者相互の交流を促進している。
3. 障害者の文化芸術に関する専門的な教育を促進することを重視している。
4. 文化芸術を創造し、享受することが人々の生まれながらの権利であるとしている。

10 障害者総合支援法における市町村の役割として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 支給決定等に伴う障害支援区分の認定
2. 障害福祉サービス事業者等の指定
3. 障害者介護給付費等不服審査会の設置
4. 身体障害者補助犬育成事業等の実施

11 市町村が策定する「障害者計画」に関する記述として正しいものを、下の
中から一つ選びなさい。

1. 計画期間は3年間とされている。
2. 障害者総合支援法に基づく計画である。
3. 障害児福祉計画との一体的な策定が義務付けられている。
4. 障害者施策の基本的な事項や理念を定めるものである。

12 障害福祉サービスと介護保険サービスの利用に関する次の文の（ ）
にあてはまる正しい語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

（ア）などの介護保険サービスが利用できる場合には介護保険が優先
されるが、介護保険には相当するものがない（イ）など障害福祉固有の
ものについては、当該障害福祉サービスに係る給付費が支給される。

1. ア：居宅介護 イ：訪問看護
2. ア：自立訓練 イ：就労継続支援
3. ア：短期入所 イ：生活介護
4. ア：通所介護 イ：同行援護

13 次の文の（ ）にあてはまる正しい語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

障害者総合支援法に基づく（ア）とは、重度の肢体不自由または重度の知的障害もしくは精神障害があり常に介護を必要とする人に対して（イ）が自宅を訪問し、入浴、排せつ、食事などの介護、調理、洗濯、掃除などの家事、生活等に関する相談や助言など、生活全般にわたる援助や（ウ）時における介護を総合的に行うサービスである。

- | | | |
|-------------|-----------|------|
| 1. ア：行動援護 | イ：介護支援専門員 | ウ：通院 |
| 2. ア：自立生活援助 | イ：生活支援員 | ウ：通所 |
| 3. ア：重度訪問介護 | イ：ホームヘルパー | ウ：移動 |
| 4. ア：同行援護 | イ：ガイドヘルパー | ウ：緊急 |

14 障害者総合支援法に基づく就労定着支援事業に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 一定期間、支援職員が職場に出向き、仕事の進め方等を指導する事業である。
2. 公共職業安定所（ハローワーク）の利用指示が必要である。
3. 特別支援学校を卒業して障害福祉サービスを利用せず就職した場合でも直ちに利用できる。
4. 利用期間は最大3年間である。

15 障害者総合支援法に基づく成年後見制度利用支援事業に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 都道府県の必須事業である。
2. 介護給付のサービスとして位置付けられている。
3. 成年後見の申立てや報酬に要する費用を助成する。
4. 利用対象を重度の身体障害者に限定している。

16 障害者就業・生活支援センターに関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 障害者総合支援法に基づいて設置運営されている。
2. 利用料は対象者の所得に応じて負担することになっている。
3. 厚生労働省の雇用と福祉の連携施策として制度化された。
4. 令和2(2020)年4月現在、全国で52か所設置されている。

17 「障害者の雇用の促進等に関する法律（障害者雇用促進法）」に基づく合理的配慮の提供に関する厚生労働省の指針の中で、聴覚・言語障害者への対応事例として挙げられていないものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 危険箇所や危険の発生等を視覚で確認できるようにすること。
2. 本人の状況に応じて業務量等を調整すること。
3. 本人のプライバシーに配慮した上で、他の労働者に対し、障害の内容等を説明すること。
4. 採用の面接時に、就労支援機関の職員等の同席を認めること。

18 障害者雇用促進制度における特例子会社に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 企業グループの中で重度障害者のみを雇用する会社のことである。
2. 一定の要件を満たす場合、雇用されている障害者を親会社の実雇用率に算定できる会社のことである。
3. 知的障害者または精神障害者のみを多数雇用する会社のことである。
4. 令和2(2020)年6月現在、全国で219社が認定されている。

19 障害者虐待の有無を判断するときの留意点として最も適切なものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 加害者に、虐待をしているという自覚があるかどうかを見極めること。
2. 被害者本人の自覚があるかどうかは問う必要がないこと。
3. 虐待が明確であると確信できるまでは、疑ってはいけないこと。
4. 被害者の家族の意向を確認する必要があること。

20 次の文章の（ ）にあてはまる正しい語の組合せを、下の中から一つ
選びなさい。

障害者総合支援法に基づく自立支援医療のうち、（ア）医療及び育成
医療は、市町村が実施主体であり、市町村に支給認定の申請を行う。（イ）
医療は、都道府県が実施主体であり、都道府県が支給認定を行うが、市町村を
経由して申請を行うことができる。

- | | |
|-----------|--------|
| 1. ア：観察 | イ：保護 |
| 2. ア：更生 | イ：精神通院 |
| 3. ア：精神通院 | イ：更生 |
| 4. ア：保護 | イ：観察 |

Ⅱ 聴覚障害者に関する基礎知識

1 感音難聴に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 外耳や中耳に何らかの障害があることで起きる。
2. 難聴の程度は軽・中度までである。
3. 騒音下ではハウリング現象により音が聞き取りにくくなる。
4. 聞き取る音の明瞭さが低下する。

2 耳の仕組みとその働きについて誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 外耳道では、共鳴が起きて、高音域の音が増幅されて伝わる。
2. 鼓膜は薄い膜で、音に対応して振動し、その振動を耳小骨が内耳に伝える。
3. 三半規管は、中耳の気圧調整を行う。
4. 聴神経は、有毛細胞と脳をつなぎ、電気信号を脳に伝える。

3 耳鳴りに関する記述として誤っているものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 耳鳴り対応補聴器がある。
2. 治療には音響療法、心理療法、薬物療法がある。
3. 音が十分入らなくなることで脳の神経が過敏になり、その結果起こる。
4. 難聴になると耳鳴りを感じなくなる。

4 労働者災害補償保険法（労災保険法）において、聴力障害認定の計算に用いる平均聴力レベルの計算方法として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

ただし、周波数 500、1000、2000、4000 ヘルツの純音に対する平均純音聴力レベル（dB 値）をそれぞれ a、b、c、d とする。

1. $(a+2b+c)/4$
2. $(a+b+c)/3$
3. $(a+b+c+d)/4$
4. $(a+2b+2c+d)/6$

5 次の文章は、標準純音聴力検査について説明したものである。（ ）に入る語句と数の組合せとして正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

標準純音聴力検査では、純音を用いて、被検者に音が（ア）聞こえたときに応答ボタンを押してもらう。主に七つの周波数で検査を行うが、最初は（イ）ヘルツから検査を開始する。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1. ア：かすかでも | イ：1000 |
| 2. ア：かすかでも | イ：4000 |
| 3. ア：ちょうどよい大きさに | イ：1000 |
| 4. ア：ちょうどよい大きさに | イ：4000 |

6 次の文は学校教育法施行令第 22 条の 3 に示されている特別支援学校に就学する者の聴覚障害の程度である。() にあてはまる最も適切な数と語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

両耳の聴力レベルがおおむね(ア)デシベル以上のもののうち、(イ)の使用によっても(ウ)の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの。

- | | | |
|----------|---------|------|
| 1. ア： 40 | イ：補聴器等 | ウ：一般 |
| 2. ア： 60 | イ：補聴器等 | ウ：通常 |
| 3. ア： 80 | イ：人工内耳等 | ウ：一般 |
| 4. ア：100 | イ：人工内耳等 | ウ：通常 |

7 平成 28(2016)年に設立された、四国で初めてとなる聴覚障害者養護老人ホーム「静幸苑」に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 聴覚特別支援学校の敷地内に設置されている。
2. 地元ろうあ協会事務所と併設されている。
3. 町立病院の敷地内に設置されている。
4. 視覚障害者養護老人ホームと併設されている。

8 都道府県としては最後の設置となる聴覚障害者情報提供施設が令和元(2019)年8月に開所した。それはどこか、下の中から一つ選びなさい。

1. 北海道
2. 青森県
3. 岩手県
4. 宮城県

9 次の文章の（ ）にあてはまる、最も適切な語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

三団体政見放送検討委員会は、政見放送を担う手話通訳士について、平成 31 (2019) 年 4 月より（ ア ）をスタートさせた。これにより、政見放送を担う手話通訳士は、少なくとも（ イ ）ごとに 1 度政見放送手話通訳士研修を受けることが必須となった。

- | | |
|--------------|------|
| 1. ア：研修技能更新制 | イ：3年 |
| 2. ア：研修技能更新制 | イ：5年 |
| 3. ア：研修履修更新制 | イ：3年 |
| 4. ア：研修履修更新制 | イ：5年 |

10 次のア～エの団体を、設立が古いものから順に並べるとどうなるか、下の中から一つ選びなさい。

ア：全国手話通訳問題研究会

イ：全国要約筆記問題研究会

ウ：全日本難聴者・中途失聴者団体連合会

エ：全日本ろうあ連盟

1. ア→ウ→イ→エ
2. ア→ウ→エ→イ
3. エ→ア→ウ→イ
4. エ→イ→ア→ウ

11 次の文の()にあてはまる語の組合せを、下の中から一つ選びなさい。

日本の古典(ア)から引用された元号「令和」の手話表現は、(イ)が考案した。

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. ア：古事記 | イ：厚生労働省 |
| 2. ア：日本書紀 | イ：日本手話学会 |
| 3. ア：風土記 | イ：聴力障害者情報文化センター |
| 4. ア：万葉集 | イ：全国手話研修センター |

12 デフリンピック競技大会の出場資格等に関する記述として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. 身体障害者手帳において聴覚障害を有する者であれば、出場資格がある。
2. 裸耳の聴力障害の程度が45デシベル以上の者であれば、出場資格がある。
3. 競技会場では、補聴器、人工内耳等を装用することが禁止されている。
4. オリンピック、パラリンピックに出場した者は、出場資格がない。

13 世界ろう者会議が 2019(令和元)年7月に行われた都市を、下の中から一つ選びなさい。

1. サムスン (トルコ)
2. パリ (フランス)
3. メルボルン (オーストラリア)
4. リーズ (イギリス)

14 次の文は、特別支援学校学習指導要領の特別に設けられた指導領域の目標である。この領域の名称を、下の中から一つ選びなさい。

個々の児童又は生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

1. 自立活動
2. 聴覚活用
3. 特別活動の時間
4. 養護・訓練

15 聴力の程度、口話法に対する適性、失聴年齢などによって児童を三つのグループに分け、それぞれ口話中心、口話・手話・指文字、手話・指文字で教育を行う適性教育の方法を考案し、大阪市立聾啞学校法 (ORA システム) と名付けて実施した校長を、下の中から一つ選びなさい。

1. 大曾根源助
2. 高橋 潔
3. 橋村 徳一
4. 樋口 長市

16 手話の普及と、ボランティア活動や福祉教育の推進を目的として、昭和 59 (1984) 年から毎年開催されている、高校生 (・大学生) を対象とした手話表現の大会の令和 2 (2020) 年現在の名称を、下の中から一つ選びなさい。

1. 全国高校生の手話によるスピーチコンテスト
2. 全国高校生手話パフォーマンス甲子園
3. 全国高等学校手話スピーチコンクール
4. 全国高校生あいサポート手話スピーチコンテスト

17 聴覚障害者が、補聴器を装用する条件でタクシーやバス等の運転手として就労が可能になった道路交通法施行規則の改正が行われたのはいつか、下の中から一つ選びなさい。

1. 平成 元(1989)年
2. 平成 18(2006)年
3. 平成 29(2017)年
4. 令和 元(2019)年

18 音を振動と光に変えて、聴覚障害のある人に知らせる装置の名称として正しいものを、下の中から一つ選びなさい。

1. OTORABO (オトラボ)
2. Ontenna (オンテナ)
3. Koetora (コエトラ)
4. UDトーク (ユーディートーク)

19 音声による 110 番通報が困難な場合のために、スマートフォン等を利用して緊急通報ができるシステムの運用が、令和元(2019)年から開始された。このシステムの名前を、下の中から一つ選びなさい。

1. 緊急通報アプリシステム
2. 110 番アプリシステム
3. 通報アプリシステム
4. 文字通報アプリシステム

20 平成29(2017)年にまとめられた「地方自治体における聴覚に障害のある職員の雇用等に関する実態調査報告書」によると、全国の自治体で働く聴覚障害がある公務員（非正規職員を含む。教員、警察、消防等は除く。）の人数はどれか、下の中から一つ選びなさい。

1. 約 550 人
2. 約 1,100 人
3. 約 2,200 人
4. 約 4,400 人